



安全・安心な学校を目指して

校長 高島 恭子

夏休みを終え、2学期が始まりました。今年の夏も、相変わらずの猛暑でしたが、保護者や地域の皆様が八幡っ子の夏休みの生活を見守ってくださったおかげで、子供たちに大きな事故や病気もなく、元気に2学期がスタートしたことを本当にうれしく思います。

夏休みは、家庭や地域でいろいろなことに自主的にチャレンジしたり、様々な体験をしたりして、目標は達成できたでしょうか。また、夏休みを終えた子供たちの姿はいかがでしょう。元気よく登校している子もいれば、生活リズムや心身の調子を崩してだるそうに登校する子もいるのではないかと思います。学校では、『楽しい』と思える時間を増やすよう工夫していきます。保護者の皆様には、「今日は楽しかった？」と声をかけ、前向きな気持ちを高めるとともに、学校生活に合わせた生活リズムを取り戻すようご配慮をお願いします。

さて、お盆を前に、日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生しました。さらに、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。元日の能登半島地震による揺れの恐怖が薄れつつありましたが、改めて防災意識を高め、地震等の災害への備えを続け、安全・安心な学校づくりを進めなければいけないと思いました。夏休みには、本校教員が地区センターの職員や地域の方と避難所開設訓練を行いました。また、9月2日には、全校で「県民一斉防災訓練～シェイクアウトとやま～」に合わせて、地震時における安全確保行動について訓練を行います。地震等、自然災害はいつ起こるか分かりません。子供の命はもちろんのこと、保護者や地域の皆様にとっても、安全・安心な学校づくりに努めていきたいと考えています。



【2学期始業式】
久しぶりに八幡っ子が集いました。



【避難所開設訓練】
体育館で、実際にパーテーションを立てたり備蓄物資を確認したりしました。
ご家庭の備えは万全でしょうか？



【正面玄関花壇】

壊れていた池が花壇に生まれ変わりました。

現在、子供たちに花壇のデザインを募集中です。

2学期には、10月20日（日）に創校80周年記念式典及び学習発表会の開催を予定しています。夏休み中に、80周年記念事業として、正面玄関の花壇造園と体育館のワックス塗布作業をしていただきました。子供たちが八幡小学校に誇りをもち、保護者や地域の皆様にとっても心に残る行事になればと思います。

しばらくは暑い日が続きそうですが、実りの秋となるよう、教職員一同、力を合わせて取り組んでいきます。今学期もどうぞよろしくお願ひいたします。



ホームページでは、八幡っ子の活躍の様子を随時お伝えしていきます。ぜひ、ご覧ください。

1学期末時点でのアクションプランの達成状況については、本校ホームページにてお知らせします。学校経営を見直し、目標達成を目指して、2学期も引き続き取り組んでまいります。ご意見等がございましたら、ぜひ学校までお寄せください。